

平成27年2月4日
国土交通省九州地方整備局
遠賀川河川事務所

光ファイバー網の相互接続等に関する協定の締結について

～添田町長が遠賀川河川事務所長と協定を締結します。～

添田町長と遠賀川河川事務所長は、それぞれが整備する光ファイバー網を接続し、河川監視カメラ等による河川情報を相互に提供することにより、水害発生等のおそれがある気象状況下において、災害防止への適切な対応を促進し、広域的効果的な国土管理の実現と、行政サービス向上を図ることを目的に、添田町と遠賀川河川事務所間で光ケーブル接続を行い、相互交換を行う河川情報及び光ケーブル網等の運営方法について協定を締結します。

1. 協定名： 遠賀川河川管理用光ファイバー網の相互接続等に関する協定
2. 締結式日時： 平成27年2月16日（月）10時30分～11時30分
3. 締結式会場： 添田町役場 2階 第1会議室（福岡県田川郡添田町大字添田2151）
4. 取材： 公開
5. 内容： 締結式、光接続状況確認及び記者会見
締結者 添田町長
遠賀川河川事務所長

【この記者発表に関する問合せ先】

福岡県直方市溝堀1-1-1

国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所 （電話：0949-22-1830（代表））

副所長 平松 英樹 防災情報課長 内田 康之

【同時発表記者クラブ】 田川地区、北九州地区



九州地方整備局では、一般の方が見学できる現場見学会情報「今見てほしい九州の土木」をHPで公開しています。
<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-torikumi/kyushu-doboku/index>

背景

- H23紀伊半島豪雨、H24九州北部豪雨、H25伊豆大島災害など豪雨災害の恐れ
- 流域22市町村との大規模災害時応援協定締結や水防法改正による流域自治体との連携強化

流域住民の安心・安全のためには河川管理者と流域自治体との情報共有が不可欠

流域自治体との情報共有の現状

- 電話、FAX(伝達に時間が掛かる)
- インターネット(一般公開と同レベル)
 - …雨量・水位情報 約10分遅れて表示
 - …カメラ映像 管内20台の静止画像(10分更新)

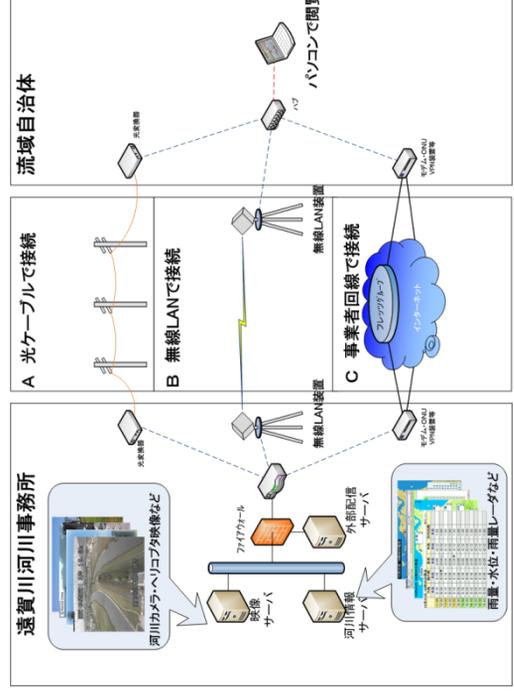
リアルタイムの状況をイメージしなければならぬ

流域自治体と専用回線を構築し情報共有を強化

接続の効果

- 雨量・水位情報 最新データが約2分に表示
(遠賀川河川事務所と同レベル)
- カメラ映像 管内148台の動画を任意選択閲覧
- 遠賀川河川事務所 - 自治体とのファイル共有

流域防災力の向上



状況

完了 直方市、小竹町、芦屋町、
田川市、中間市、遠賀町
宮若市、水巻町
H26年度予定 **添田町**、糸田町

その他、接続に向け協議中

※北九州市は九州地方整備局と別途接続済み